

松山市

ICT を活用した

小中学校授業事例集 No.5

2024年度版

# 目次

<b>小学校低学年</b> .....	<b>3</b>
Case01 国語 「共有ノートでゲームをしよう」 .....	3
Case02 国語 「印象に残った場面を記録に残そう」 .....	3
Case03 算数 「ひき算のかみしばいをつくろう」 .....	4
Case04 図工 「みんなで YouTuber になってみよう」 .....	4
Case05 図工 「『〇〇ちゃん』を動かそう」 .....	5
Case06 学級活動 「コスプレコンテストをしよう」 .....	5
Case07 学級活動 「誕生日のお祝いメッセージを送ろう」 .....	6
<b>小学校中学年</b> .....	<b>7</b>
Case08 国語 「登場人物の気持ちを考えよう」 .....	7
Case09 国語 「AIと創る！ デジタル俳句の世界」 .....	7
Case10 総合 「インターネットで調べ学習をしよう」 .....	8
<b>小学校高学年</b> .....	<b>9</b>
Case11 社会 「学習したことをCMにまとめよう」 .....	9
Case12 道徳 「権利の熱気球」 .....	9
Case13 総合 「オリジナルのプログラミング問題を解こう」 .....	10
<b>小学校特別支援</b> .....	<b>11</b>
Case14 生活単元 「Viscuit で作るデジタル手紙」 .....	11
Case15 生活単元 「ロイロノートで動物を分類しよう」 .....	11
Case16 生活単元 「窓の外の風景ムービーを作ろう」 .....	12

## 中学校1学年 ..... 13

Case01 理科「動物の分類を考えよう」	13
Case02 音楽「音楽から天気の変化を予測しよう」	13
Case03 美術「PowerPoint でシンメトリーを作る」	14
Case04 外国語「良いフレーズを動画で表現しよう」	14
Case05 総合「クラウドでつなぐ地域巡り DX で効率化～」	15

## 中学校2学年 ..... 16

Case06 数学「一次関数のグラフをイメージしよう」	16
-----------------------------	----

## 中学校3学年 ..... 17

Case07 理科「Canva でレポートをまとめよう」	17
Case08 技術「自分の地域を紹介するマップを作ろう」	17
Case09 外国語「仮定法の英文を作成して AI で分類」	18

## 中学校全学年 ..... 19

Case10 外国語「リフレクションシートで振り返りをしよう」	19
Case11 学級活動「先輩に学ぶ!効率的な勉強方法アイデア」	19

## ヒント ..... 20

1 Canva を使ってみよう①	20
2 Canva を使ってみよう②	21
3 Canva たくさんのアイデアを自動でトピック別に分類する方法	22
4 Canva 動画編集	23
5 Canva 「クラスのデザイン」の活用	24
6 個人懇談日程の希望調査をオンライン化	25
7 【ロイロノート】図形を取り込む方法	26
8 【ロイロノート】スタンプの使い方	26
9 【ロイロノート】その他の機能	26
10 サテライトオフィスのふりがな付与機能のインストール方法	27
11 フリック入力の設定方法	27
12 Padlet の使い方	28
13 ふきだしくんの使い方	29

この事例集は、ICT 支援員(富士電機 IT ソリューション株式会社)の協力を得て作成しています。

小学校  
低学年

国語

共有ノートでゲームをしよう

Case  
01

ねらい 相互に意見を共有し、協働で思考力を深める

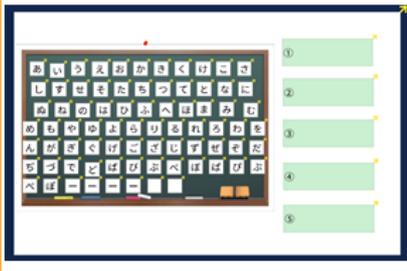
機器  
アプリ

ロイロノート

step1

共有する

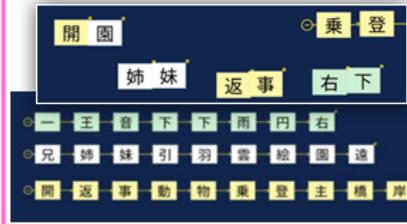
(先生) 共有ノートの使い方を説明をしてテンプレートを送る。



step2

言葉を作る

3枚のカードで3文字の言葉を作り、残りのカードで他の言葉を考える。※漢字でも応用可能。



step3

振り返り

出来た言葉をみんなで確認して、残った文字で作ることのできる言葉がないか考える。共有ノートのよさや困ったこと、今後のルールについて話し合う。



- ・共有ノートを使う際のルールを自分たちで考えることができる。
- ・ゲーム感覚で楽しめるため、全員のアイデアを引き出しやすい。

小学校  
低学年

国語

印象に残った場面を記録に残そう

Case  
02

ねらい 印象に残った場面を写真や線で表現し、感想を共有する

機器  
アプリ

ロイロノート

step1

写真を撮る

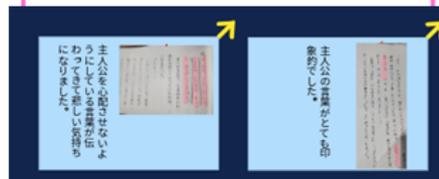
印象に残ったページの写真を撮り、線を引く。



step2

カードに書く

「感情の色」のカードを追加し、感想を書く。例えば、赤は怒り、青は悲しみなどと設定し、その場面が自分にどんな感情を引き起こしたかを色で表現する。



step3

発表

その場面が自分にどんな感情を引き起こしたかを中心に発表する。

この場面では悲しみを感じたので、青い線で感情を表現しました



- ・写真に線やコメントを追加し、視覚的にわかりやすく感想を表現できる。
- ・自分が心揺さぶられた作品を保存でき、他の学習にも活用できる。

ねらい 式についての理解を深め、具体的な場面と結び付けられるようにする

機器  
アプリ

ロイロノート

step 1

画像の準備

画像を準備して、児童に配付する。



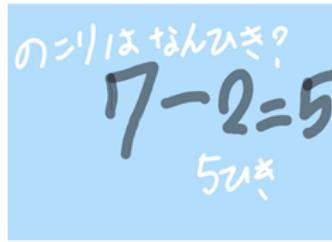
ハムスターが7ひきいます。



step 2

作成

好きな画像を選び「 $7-2=5$ 」になるお話を作る。画像は複製して使用する。



step 3

提出

提出して友達と共有する。



- ・児童が好きな画像を使うことで、具体的な場面を捉えることができる。
- ・画像や個数を変えて、様々な問題を作成することができる。

ねらい 自分のメッセージを、見る人にわかりやすく伝える

機器  
アプリ

ロイロノート

step 1

説明を考える

図工で作った自分の作品について、わかりやすい説明を考える。



どんな風に  
伝えようかな?

step 2

動画を撮影

ロイロノートで作品を撮影しながら、説明をする。



step 3

視聴者投票

「一番分かりやすい説明」「一番すごいアイデア」「一番おもしろい説明」「一番がんばった作品」などのカテゴリを使って、バランス良くフィードバックをする。



- ・分かりやすく伝えるにはどうすればよいか、児童自身が考えることができる。
- ・児童はただ作品を作るだけでなく、声や映像を使って表現し、作品への思いを交流できる。

ねらい

観察力、表現力を育み、デジタル技術を適切に活用する能力を高める

機器  
アプリ

ロイロノート

step1

写真を撮る

教室のすき間を見つけ、『〇〇ちゃん』を少しずつ動かしながら写真を5~10枚撮る。



step2

編集する

- ①カードの再生時間を1秒に設定
- ②タイトルカードに説明を録音



step3

作品鑑賞

作品を提出し、コマ撮りアニメーション【〇〇ちゃんの大冒険】を鑑賞する。



- ・ロイロノートの基本機能だけで、作業することができる。
- ・カード1枚の再生時間を「1秒」とすると調整がしやすい。

ねらい

友達との交流や自己表現の楽しさを体験する

機器  
アプリ

ロイロノート

step1

モデルの撮影

コスプレさせるモデルを撮影して写真を配付する。今回はペットのうさぎ。



step2

絵を描く

ペンでうさぎにコスプレをさせるイメージで絵を描く。



step3

鑑賞

ロイロノートで提出し、友達の作品を鑑賞する。



- ・キーボードを使用しないので、低学年でも簡単に作品を作ることができる。
- ・学校で飼育している動物や、インターネットの画像でもよい。

ねらい 思いやりのあるメッセージを伝える喜びを体験する

機器  
アプリ ロイロノート

step1 カード作成

お誕生日係がメッセージカードのテンプレートを作成する。



step2 共有ノート作成

(先生) クラス全員を追加した共有ノートを作成し、メッセージカードを入れる。児童が編集する際、必要に応じて共有ノートのロックをかける。



step3 メッセージの作成

(児童) 自分の出席番号のカードにお祝いメッセージを書く。録音や写真挿入などの工夫も可能とする。



- ・他のメッセージを見られることで、インスピレーションを得ることができる。
- ・音声メッセージや動画の埋め込みで、言葉の抑揚や表情なども伝えられ、より心温まるメッセージを送ることができる。

小学校  
中学年

国語

登場人物の気持ちを考えよう

ねらい 登場人物の心情を考え、想像力を育む

機器  
アプリ ロイロノート

step1 準備

(先生)教科書の挿絵を撮影して吹き出しを入れたカードを作成する。吹き出しは縦書きに設定した透明カードを準備し、児童に配付する。

step2 吹き出しに入力

登場人物の心情を考えて吹き出しに入力する。



step3 共有

完成したものを提出して友達と共有することで、新しい気づきを得る。



- ・登場人物の心情を可視化するため、イラストや吹き出しなどを活用する。
- ・デジタルツールを使うことで、多様な表現方法で感情を伝える力を育成できる。
- ・クラウド共有を通じて友達の見点を取り入れ、理解を深めることができる。

小学校  
中学年

国語

AIと創る! デジタル俳句の世界

ねらい 俳句をAIとICTで表現し、創造力とデジタル技術を学ぶ

機器  
アプリ Canva

step1 俳句を作る

作った俳句をCanvaに入力する。  
※「プレゼンテーション」を選択。



step2 画像作成

マジック生成で背景を作る。



step3 ダウンロード

作成したデータをPNGでダウンロードして、ロイロノートで提出する。



- ・AIが生成した背景画像を使用することで、視覚的に俳句の世界観が表現できる。
- ・(応用) 音声を吹き込んで俳句の朗読をすることで、音声での表現も可能。

ねらい 必要な情報を選び、まとめる力を身に付ける

機器  
アプリ

サテライトオフィス

step1 インストール

「ふりがな付与機能・サテライトオフィス」をインストールし、拡張機能に表示させる。

※インターネット上で使用されている漢字にふりがなを付けることができるため、低～中学年の児童でもインターネット検索ができる。

step2 調べる

読みたいページで「ふりがなを付ける」ボタンを押す。



step3 まとめる

調べたことをキーワードでまとめ、それぞれのカードに書いて並べることで、順番を考える。



- ・ふりがなの色やフォントサイズも設定できる。
- ・児童が自分で必要な情報を検索し、関連資料を簡単に見つけることができる。

※サテライトオフィスのインストール方法についてはヒント(p27)をご確認ください。

小学校  
高学年

社会

学習したことをCMにまとめよう

ねらい 要点を整理する力、効果的に伝える力を育てる

機器  
アプリ Canva

step1 リンクを配付

各グループのCanvaテンプレートリンク（編集可）をロイロノートWebカードで配付。タイトルや担当する箇所など編集者を決定する。



step2 編集

自分を録画して動画を埋め込むこともできる。



step3 仕上げ・発表

表紙とキャッチコピー（最終スライド）を作成する。BGMをつけて発表することができる。



- ・効率的に学習した内容をまとめ、発表するスライドを作成することができる。
- ・キャッチコピーやBGMをつけるとCM風のプレゼンテーションが作成できる。

小学校  
高学年

道徳

権利の熱気球

ねらい 人権の大切さ、考え方の多様性を学ぶ

機器  
アプリ ロイロノート

step1 準備・説明

（準備）共有ノートを作成。10個の権利が記載されたカードを班の数だけ用意。  
（授業）「10個の権利という荷物を手放さなければならない状況」を設定し、その背景と意図を説明する。



step2 話し合い

カードを動かしながら手放していく権利の順位付けをする。



step3 発表

班ごとに、カードを見せながら最も大切にしたい権利について発表する。



- ・話し合いをしながら、リアルタイムにカードを入れ替えることができる。
- ・TVに投影して、ピンチイン（アウト）をしながら分かりやすく発表する。

ねらい オリジナルの問題でプログラミングに興味を持つ

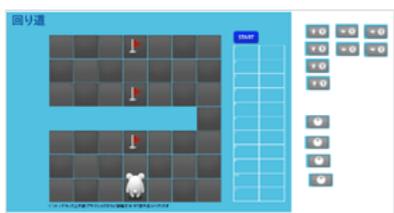
機器  
アプリ

アルゴロジックEX

step1

### 問題作成

(先生) アルゴロジックEXで問題を作りロイロノートのWebカードにして児童に送る。



step2

### 答えを考える

(児童) 旗が取れるブロックの組み合わせを完成させ、スクリーンショットを撮って共有ノートへ送る。



step3

### 解答を確認

班で話し合い、一番シンプルなプログラムを提出する。各班の答えを提示機に表示して全員で確認する。



- ・「アルゴロジックEX」のHPに、詳しい操作方法の掲載があります。
- ・トライ&エラーで何度も挑戦し、よりシンプルなプログラムを考えることができる。
- ・即時に結果を確認し、改善点を見つけるプロセスを繰り返すことができる。



アルゴロジックEX

小学校  
特別支援

生活単元

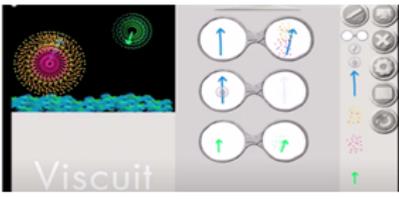
Viscuitで作るデジタル手紙

ねらい プログラムを使って創造的に思いを表現する力を養う

機器  
アプリ Viscuit

step1 プログラミング

回転機能を利用して、時計のように中心から回る矢印から模様ができるプログラムを作成する。



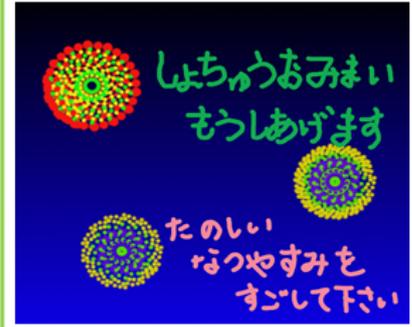
step2 画像作成

PrintScreenボタンを押し、ロイロノートに移動して貼り付ける。



step3 発表

友だち同士でカードを送り合う。



- ・「松山市 小中学校授業事例集No.3」p.13「Viscuitでもようをつくろう」参照
- ・ +「Shift」+「S」押下でもスクリーンショットが可能。

小学校  
特別支援

生活単元

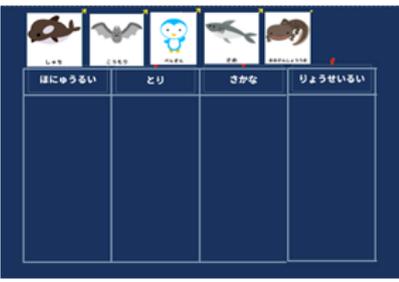
ロイロノートで動物を分類しよう

ねらい 動物分類の根拠を調べて、理解を深める

機器  
アプリ ロイロノート

step1 カードを送る

動物カードと仲間分け表の入ったカードを配付。



step2 ネット検索

「Yahoo!キッズ」でキーワードを入力する。ふりがなを「ON」にするなど工夫をする。



step3 カード提出

仲間分けの根拠となった文章をカードに添付して分類表を提出する。



- ・ネット情報は、確認し、信頼性を見極めることが大切であることを説明する。
- ・キーボード入力ができない児童には、フリック入力の設定をして対応する。

※フリック入力の設定についてはヒント(p27)をご確認ください。

ねらい 想像力を育み、写真で表現する力を高める

機器  
アプリ

KOMA KOMA×日文

step1

家を作る

画用紙に家の絵を描き、窓がくり抜かれた型紙を作る。



step2

撮影する

KOMA KOMAを起動して、窓の外にいろんな風景が映るように撮影する。



step3

共有する

GIFファイルで書き出ししてPadletで共有すると作品が動いている状態で、簡単に共有できる。



- ・直感的な操作で簡単に動画を制作できる。
- ・できた作品を全員で鑑賞することで表現力と発信力を伸ばすことができる。
- ・作品に対してコメントをつけ、相互にフィードバックし合うこともできる。



KOMA KOMA×日文

※Padlet についてはヒント(p28)をご確認ください。

ねらい 生物の特徴を効果的に整理・比較する力を育てる

機器アプリ ロイロノート

step1 カード配付

(先生) 分類シートとカードを配付して、共有ノートの設定にする。



step2 カードの振り分け

カードを分類の場所に置き、分類の理由を2枚目のカードにを入力する。他の人はその理由に対してコメントや質問を入力していく。



step3 作品を提出

2枚目のカードを確認しながら班で意見をまとめ、カードを再度振り分ける。班で話し合った結果を発表する。



- ・メンバー全員が同時に作業でき、効率的なグループワークができる。
- ・分類の理由や意見が整理しやすく、論理的な流れを作りやすくなる。

ねらい 曲想と音楽の構造との関わりについて理解する

機器アプリ ロイロノート

step1 テンプレート入力

各自で音楽を聴いてその様子から天気を想像する。

天気	<ul style="list-style-type: none"> <li>・演奏会</li> <li>・マダム</li> <li>・雨→晴れた</li> </ul>
音楽の特徴 (要素)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高音で強弱つけている</li> </ul>
さらにかい音でや高音	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ゆっくりから速くなった</li> <li>・ゆったりしているところやウキウキしているところもあった</li> </ul>
ソネットE	
演奏会の日に雨から晴れになり喜ぶマダムたち	

step2 意見共有

共有ノートで共有する。



step3 音楽の構造理解

音楽の進行に伴って天気がどのように変化するかを、音楽の特徴から想像することで曲想や音楽との関わりについて考えることができる。



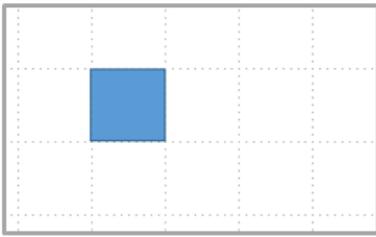
- ・生徒が曲の感想や音楽から想像した天気の変化やその理由を書き込みやすくなる。
- ・各自のPCで曲を再生することで、各パートを何度も聴くことができる。
- ・ICTを活用することで、音楽の学習がより対話的となる。

ねらい 空間認識を養い、想像力を引き出す

機器  
アプリ PowerPoint

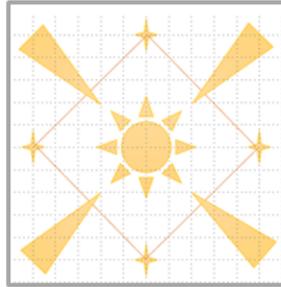
step1 設定をする

PowerPointの設定をする。表示タブ>グリッドON



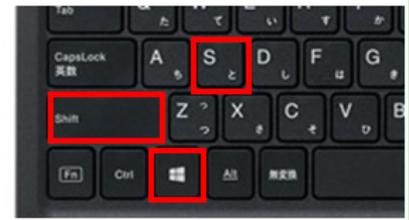
step2 図形を挿入

正方形や長方形の図形を挿入してデザインを作成する。



step3 作品を提出

Windowsキー+Shift+Sキーを押下して画面を切り取り、ロイロノートに貼り付けて提出をする。



- ・簡単に「構成美の要素」を表現することができる。
- ・平面構成の概念を、視覚的に表現することができる。
- ・様々なシンメトリーのパターンを試すことができる。

ねらい 英語を使って意見交換し、表現力を高める

機器  
アプリ Canva

step1 動画撮影

グループで英語を使った活動を行い、その様子を動画撮影する。Canvaを起動して、動画作成をする。



step2 アップロード

撮影した動画をアップロードし、いくつかの良いフレーズを文字として挿入する。



step3 提出する

完成した動画のURLを取得して、先生や他の生徒に共有する。ロイロノートのWebカードやTeamsで共有可能。



- ・友達のスピーキングの良い点を見つけることで、自分のスピーキングに活かすことができる。
- ※詳しいCanvaの手順は、巻末の「ヒント」にもご紹介しております。

ねらい データを効率的に整理・共有し、探究活動の質を高める

機器  
アプリ Teams、ロイロノート

step1

準備

(先生)1年部先生チームをつくり、各クラスの行程表のExcelデータを作成・共有する。



step2

リンクを共有

(生徒へ)各クラスの行程表共有リンクのWebカードを配付する。



(先生へ)Teams等で共有リンクを共有しておく。



step3

協働作業

(生徒)Webカードからアクセスして必要事項(班名、班長、人数、時間、場所)を入力する。

(先生)生徒の入力完了後にファイルを確認する。



ICT活用の



- ・クラウド共有でリアルタイムに情報を更新し、クラス間で効率的に連携することができる。
- ・データの整理がしやすく、地域巡りの成果を効率的に振り返ることができる。

ねらい 式とグラフの相互関係について理解を深める

機器  
アプリ

GeoGebra

step1

Webカードを開く

ロイノートWebカードで  
GeoGebraにアクセスする。



step2

グラフ作成

$y=2x+3$   $y=2x-1$  など  
一次関数のグラフを作成。

step3

グラフの変化を確認

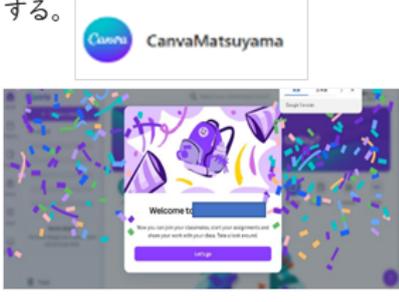
$y=ax+b$  のグラフを作成し、  
**a** と **b** の値をスライダーで変化させ、  
グラフの変化を確認する。

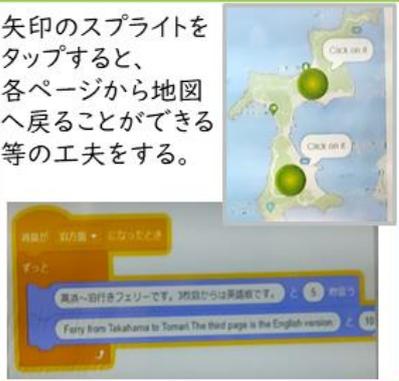


- ・ソフトウェアキーボードで数式を入力でき、簡単にグラフ作成できる。
- ・**a**、**b** に様々な値を当てはめることで、式とグラフの相関関係について視覚的に捉えられる。



GeoGebra

中学校 3学年	理科	Canvaでレポートをまとめよう	Case <b>07</b>
ねらい	視覚的に魅力的なレポートを効率的に作成する		機器 アプリ
Canva			
step 1	ログイン	step 2	レポート作成
<p>Canva教育版にログインして、クラスへの招待リンクよりクラスに参加する。</p> 		<p>テンプレートを活用して、レポートを作成する。他の人のレポートを途中参照しながら仕上げる。</p> 	
		step 3	共有・提出
		<p>他の人が作成しているレポートを参考にし、完成したレポートを先生に提出する。</p> 	
 <ul style="list-style-type: none"> <li>・テンプレートを使って、レポートを効率的に仕上げるができる。</li> <li>・視覚的に魅力的なレポートが、誰でも簡単に作成することができる。</li> </ul>			

中学校 3学年	技術	自分の地域を紹介するマップを作ろう	Case <b>08</b>
ねらい	情報の技術を評価し、新たな発想に基づく改良と応用について考える		機器 アプリ
Scratch			
step 1	地図作成	step 2	紹介ページを作成
<p>PowerPointで地図と紹介したい場所(観光スポット)の写真と説明が入ったスライドを作成し、画像として保存する。</p> 		<p>地図上のスプライトをクリックすると場所の詳細が開くようプログラミングする。</p> 	
		step 3	ブラッシュアップ
		<p>矢印のスプライトをタップすると、各ページから地図へ戻ることができる等の工夫をする。</p> 	
 <ul style="list-style-type: none"> <li>・具体的に地域マップを作成することで、実践的なスキルを習得できる。</li> <li>・拡張機能「翻訳」を使って、英語で表示・発音させることができる。</li> <li>・地域の写真や動画を組み込むことで、豊かなコンテンツ作りが可能。</li> </ul>			

ねらい 表現力を養い、AIの実用性を体感する力を育成する

機器  
アプリ

Canva

step1

共有

共有されたホワイトボードに入り「素材」から付箋を取り出して英文を記入する。

「If 主語 過去形～、  
I could 動詞～」



step2

コメント

友達の文を読んでリアクションボタンを押したり、コメントを記入したりする。



step3

分類

範囲選択して「分類する」>「トピック別」を選択するとテーマで分類できる。



- ・「白紙共有」「途中参照」で、友達の文を参考にすることができる。
- ・AIの分類機能を使うことで、瞬時に意見をまとめることができる。
- ・他者の考えや意見に触れることで、表現力の向上を図る。

中学校  
全学年

全教科

リフレクションシートで振り返りをしよう

ねらい 学びを振り返り、次の学習につなげる

機器  
アプリ Teams、Excel

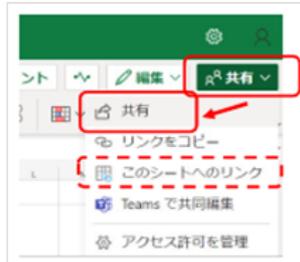
step1 準備

Excelでテンプレートを作成する。必要に応じて合計等の関数も設定し、Teams等で共有する。

出席番号	名前	挙手回数	発表回数	コメントを記入
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				

step2 配付

リンクを作成して、ロイロノートのWebカードで生徒に配付することも可能。



step3 記入

授業の終わりに振り返る時間を設けて記入する。毎授業で積み重ねていく。



- ・自分の学びを振り返り、内省（リフレクション）することで深く考え、次の学びにつなげることができる。
- ・リアルタイムに確認ができ、配付や回収の手間、プリント紛失の心配がない。
- ・友達の考えを参照しながら、自分の考えを深めることができる。

中学校  
全学年

学級活動

先輩に学ぶ! 効率的な勉強方法アイデア

ねらい 多様な勉強方法を学び、自主的な学習方法を身に付ける

機器  
アプリ ロイロノート

step1 質問を入力

1年生が先輩に勉強方法の質問をする。「勉強方法」「教科別」で共有ノートを作成する。



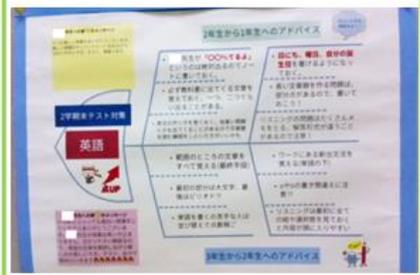
step2 回答を入力

上級生が質問の答えをシンキングツールに入力する。



step3 校内へ掲示

まとめたものを配付し、校内掲示板に掲載する。



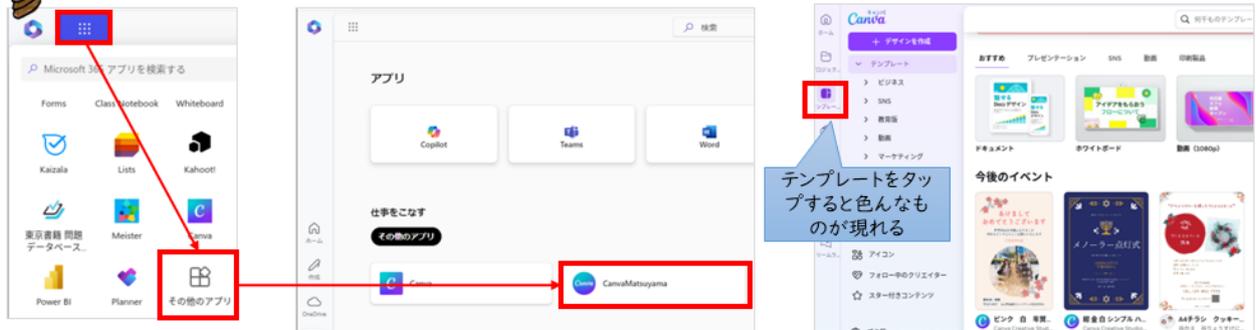
- ・共有ノートを使うことでリアルタイムな意見交換ができる。
- ・苦手科目へのアプローチが広がる。自分に合った勉強法を見付けるために、様々な意見や経験を比較することができる。

## 1. Canva を使ってみよう ①

Canvaでは、豊富なテンプレートや素材やAI機能を活用して、オンラインで簡単にデザインができます。



Canvaを起動する。⇒Microsoft365からアクセスすると簡単にログイン可能。(初回のみ)



※2回目以降は、「Canva」と検索し、Microsoft+アカウントでログインしてください。



プレゼンテーションでテンプレートを使って、役割分担して1枚のカードを**共同編集**する。



プレゼンテーションに児童(生徒)人数分のスライドを作り、リンクをコピーして送信し**共同編集**をする。



## 2. Canva を使ってみよう ②

松山市教育研修センター「まつラボ」でもCanvaの使い方がわかりやすく紹介されています。



「まつラボ」でインターネット検索 ⇒ トップページの「Topic」欄に掲載がある。

Topic

自治体導入しました！

Canvaを自治体導入しました。先生も児童生徒も、教育版（フル機能）を利用できます。参考になる動画を紹介しします。

Canva 大全～はじめ方から授業での活用まで～

Canvaで協働作業用のワークシートを楽々作成

さる先生による『Canvaの共同編集を使ってプロジェクト学習を学ぼう！』

AI機能を授業や校務にどう活かす？さる先生による Canva AI Magic機能活用法！

初心者向け♡先生が使えるようなCanva活用法！

市内の先生から提供いただいた資料です。Canvaの基本の使い方やCanvaで使えるAIについて、とても分かりやすくまとめられています。

松山市版Canvaを使ってみよう

CanvaでAIを使ってみよう

動画やスライドでの説明があるので  
手順がよりスムーズに理解できます！



例えば「学級通信」と検索すると、このように多数のテンプレートが表示される。

テキストや写真の入れ替えだけで、デザイナーが作るようなデータを作ることができる。

🔍

Canvaのテンプレート (10,000)

※Canvaで作った作品をスクリーンショットにしてロイロノートで共有



### Canva for Educationのよさ&利用する上での注意事項

- ・一億点以上のクオリティの高い画像や素材が使える
- ・誰でも操作が簡単
- ・子どもが簡単にクリエイティブなものができる
- ・Canva for Educationユーザーは、教育目的、非営利目的でのみProコンテンツを使用できる
- ・Canvaの素材や精製した画像等は、素材として他のアプリ内では使用しない。(Wordに貼りつける等は×)

### 3. Canva たくさんのアイデアを自動でトピック別に分類する方法

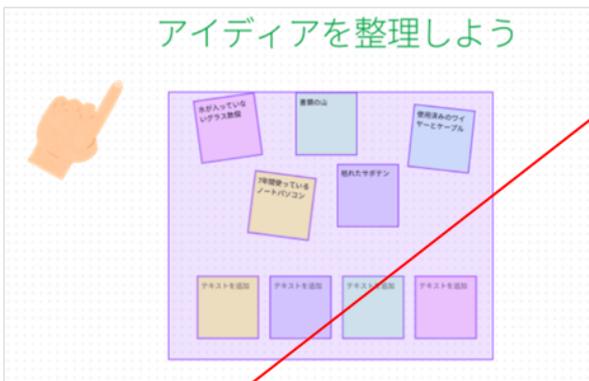
たくさん出たアイデア(付箋)を、AIが自動で読み込んで「トピック別」に分類することができます。

#### ① プレゼンテーションからホワイトボードに展開する。

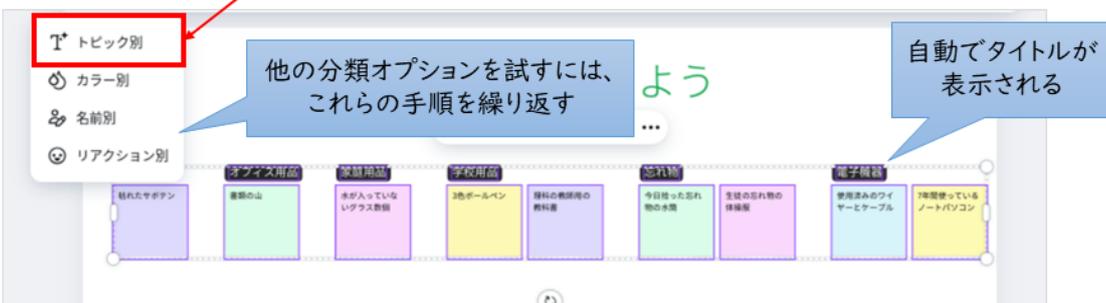
プレゼンテーション作業中に付箋が増えることがある。その場合、付箋の内容をホワイトボードに展開する。ホワイトボードを使うことで、無限に領域を確保でき、アイデアを整理しやすくなる。



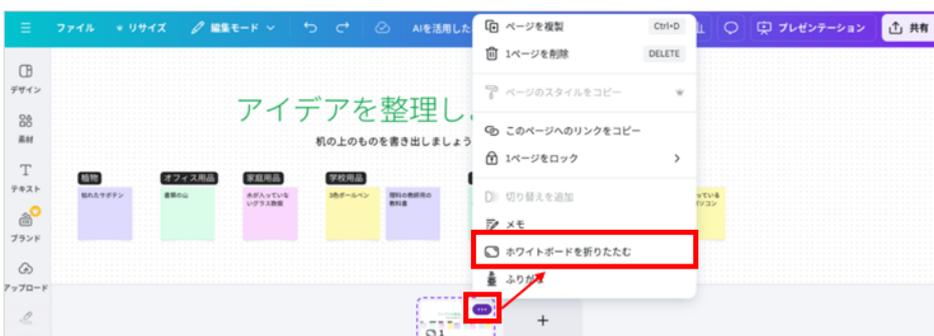
#### ② 全ての付箋をドラッグして選択する。



#### ③ 付箋をトピック別に自動で分類する。



#### ④ ホワイトボードで整理した後、プレゼンテーションに戻してわかりやすく提示する。



## 4. Canva 動画編集

動画のアップロード、写真やテキストの追加、動画のトリミングなど、簡単に動画編集ができます。

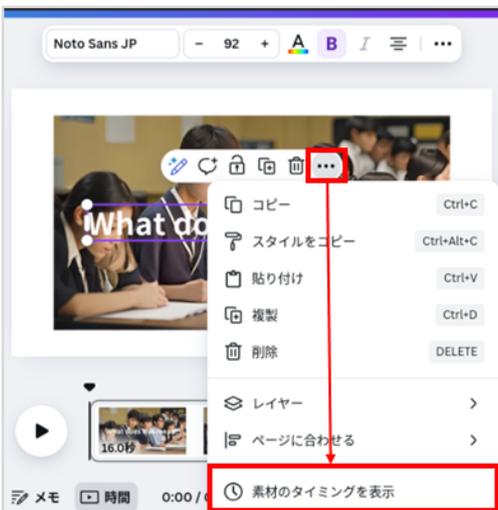
① 撮影した動画をアップロードする。



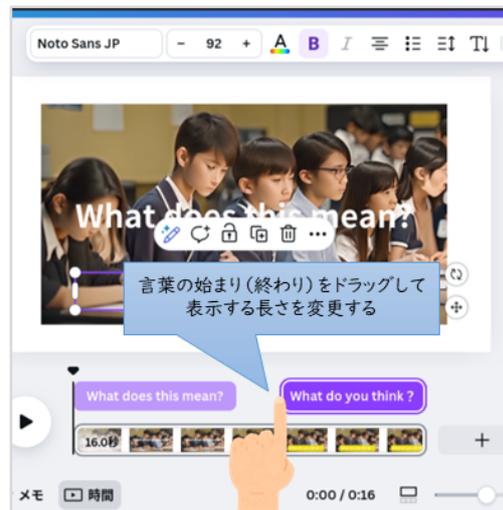
② 強調したい言葉(テロップ)をいくつか入れる。



③ 言葉の表示にタイミングをつける。



④ 言葉の始まり(終わり)のタイミングを設定する。



⑤ 完成した動画を共有する(動画データダウンロード、リンク作成など)。



## 5. Canva「クラスのデザイン」の活用

Canvaでは60万もの豊富なテンプレートを無料で使うことができます。児童生徒が作成したものをCanvaで先生に提出すると、提出された作品は「クラスのデザイン」で確認できます。



委員 係 学級 学校  
文書



5-5 そうじ当番表  
文書



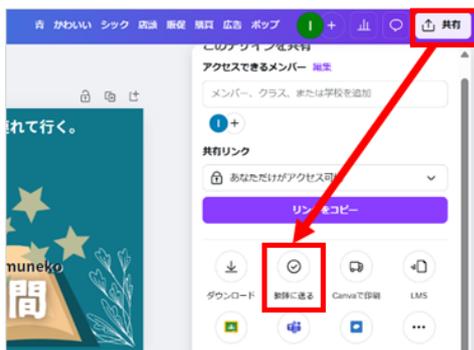
白 黒 学級だより...



白黒 モノクロ シ...



① (児童生徒) 完成した作品を「教師に送る」ボタンをタップして提出する。



メッセージを添えて提出(送信)することもできる

② (先生) 提出された作品は「クラスのデザイン」をタップすると確認することができる。

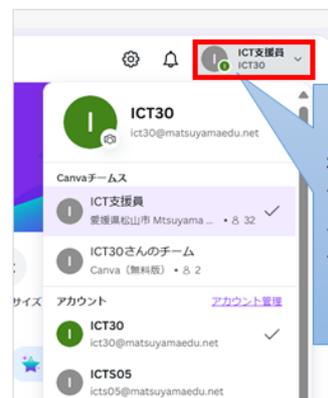


提出されると通知がくる



ステータス別にソート可

### クラスのデザイン



複数のクラスがある場合、アカウントをタップするとチームを切り替えることができる

## 6. 個人懇談日程の希望調査をオンライン化

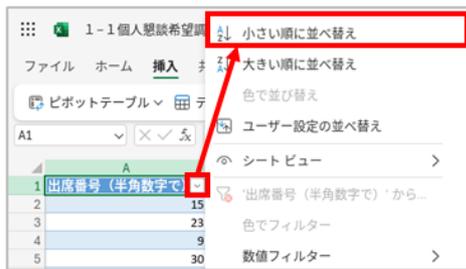
紙で行っている個人懇談の日程希望調査をオンライン化することで、印刷・配布・回収・集計に係る時間を短縮することができます。

- ① 【Forms】「第一希望」と「第二希望」を入力するフォームを作成する。

フォームの項目 (例)

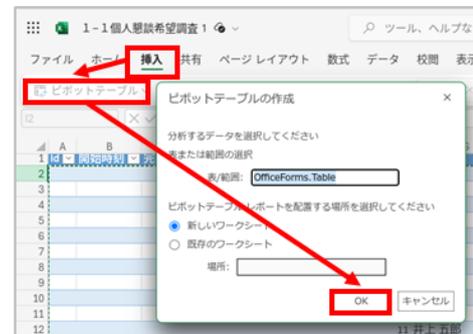
- ・出席番号
- ・生徒 (児童) 氏名
- ・第一希望
- ・第二希望

- ② 保護者へ回答URL (QRコード) を共有し回答を収集して、結果をExcelで表示する。  
 ③ 【Excel】「出席番号」の並べ替えをして、未回答者を確認する。

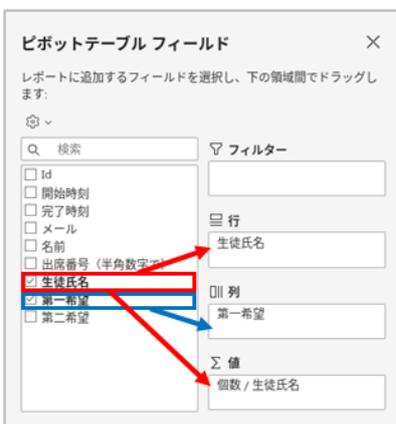


出席番号順に並べると、未提出者がわかりやすい

- ④ 回答データ内1つのセル (どこでもよい) を選択>「挿入」タブ>「ピボットテーブル」を選択する。配置する場所は「新しいワークシート」のまま「OK」をタップする。



- ⑤ 「行」に「生徒氏名」、「列」に「第一希望」、「値」に「生徒氏名」をドラッグする。



個数 / 生徒氏名	第一希望				
生徒氏名	1月29日15:00	1月29日16:00	1月29日17:00	1月30日15:00	1月30日16:00
阿部 三部					1
伊藤 五部					1
井上 五部					1
岡田 八部					1
加藤 十部					1
吉田 一部	1				
橋本 四部	1				
高橋 三部					1
佐々木 三部					1
佐藤 太郎	1				
山口 九部	1				
山崎 六部					
山田 二部					
山本 七部	1				
小林 九部				1	
松田 十部					
松本 四部				1	
新井 七部				1	
森 一部				1	

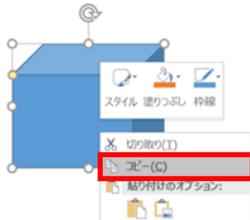
- ⑥ 同じ手順で ④⑤ の作業を行い、「第二希望」のピボットテーブルのシートを作成する。  
 第一希望、第二希望の各シートを確認して懇談の予定を調整する。

## 7. 【ロイロノート】図形を取り込む方法

Officeアプリ (Word・Excel・PowerPoint) で作成した図形をロイロノートに取り込むことができます。

### ①【Officeアプリの画面で作業】

作成した図形をコピー

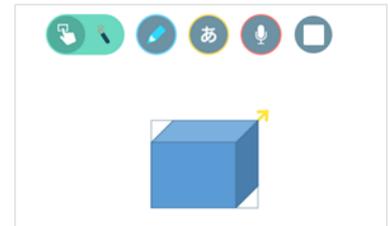


### ②【ロイロノートの画面で作業】

ノート上で右クリック



### ③ 図形がノートに追加される



## 8. 【ロイロノート】スタンプの使い方

提出箱に集めた回答の添削にスタンプを使うことができます。スタンプ機能は提出箱内で先生だけが利用できます。

### ① 提出された回答にスタンプで添削

編集ツールから、スタンプをタップ



### ② スタンプを選択

「日付を入れる」にチェックを入れるとスタンプを押した日付が自動的に入ります。



## 9. 【ロイロノート】その他の機能 ぜひお試しください!

### ① カードの送信予約



### ② Excelファイルから問題を作成



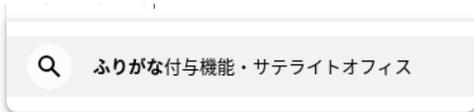
### ③ ゲームモード



## 10. サテライトオフィスのふりがな付与機能のインストール方法

インターネット上で使用されている漢字にふりがなをつけることができます。

- ① 「Chromeウェブストア」<https://chromewebstore.google.com/?hl=ja> へアクセスする。
- ② キーワード「ふりがな付与機能・サテライトオフィス」と検索する。



ロイロノート 松山市  
資料箱>先生のみ>ふりがな  
上記にWebカードもあります。

- ③ 「ふりがな付与機能・サテライトオフィス」をクリックしてインストールする。

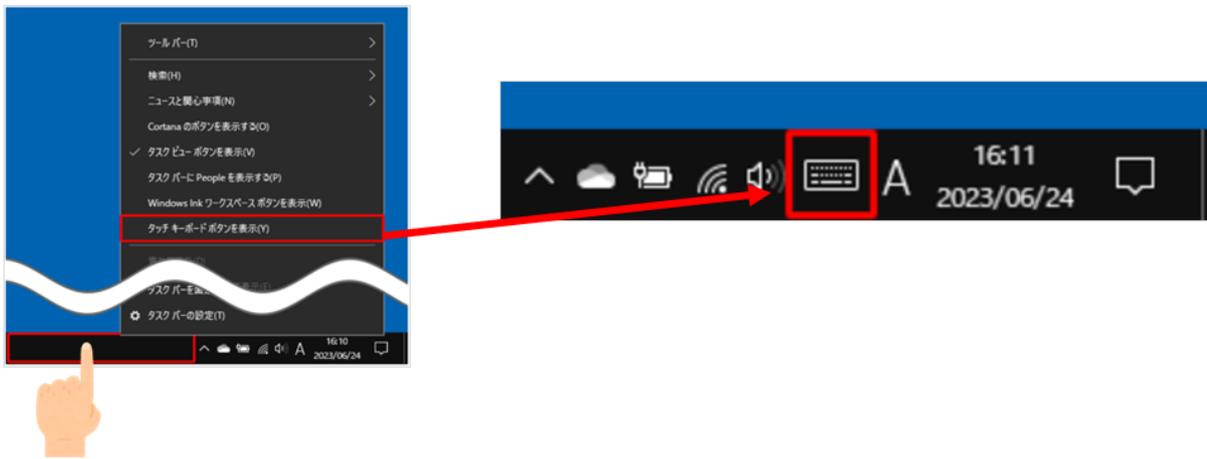


このWebページをロイロノート  
Webカード等にして児童に配付  
するとスムーズです

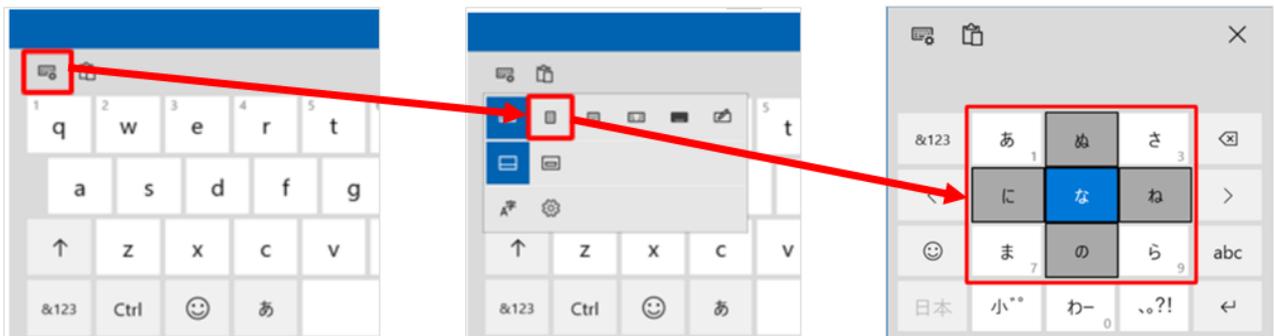
## 11. フリック入力の設定方法

フリック入力の設定をするとローマ字入力が難しい低学年の児童も、文字入力をする事ができます。

- ① タスクバーを長押しまたは、右クリックしてタッチキーボードボタンを表示させてタップする。



- ② 左上のボタンをタップ。
- ③ 左上2番目のボタンをタップすると入力できるようになる。



## 1.2. Padletの使い方

PadletはWeb上で使えるデジタル掲示板です。ビデオ、画像、ウェブサイト、GIF、テキストなどのコンテンツを投稿することができます。

- ① インターネットで「Padlet (パドレット)」を検索してWebページ(https://padlet.com)を表示する。



- ② 「白紙のボード」をタップし詳細を設定。



- ③ 「ボードへのリンクをコピー」してロイロノートのWebカード等で児童生徒に共有する。



- ④ (児童生徒) リンクにアクセスし、  
右下のプラスボタンをタップして意見を入力し、  
「公開」ボタンをタップして投稿する。



各種こまかい設定もできます!



### 13. ふきだしくんの使い方

ふきだしくんは、児童生徒の意見を集約することができ、操作や機能が非常にシンプルで、児童生徒も操作に迷わず簡単に使うことができます。登録不要・サインイン不要・インストール不要です。

- ① インターネットで「ふきだしくん」を検索してWebページ(<https://477.jp>)を表示する。  
(先生) ボードを作成をタップし、自分の名前を入力する。

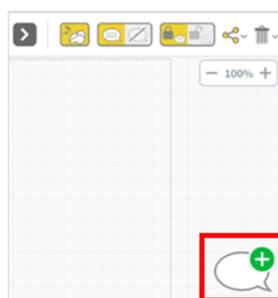


- ② (先生) ボード右上の共有アイコンをタップして、招待リンクを見童生徒に配布する。



このリンクをロイロノートWebカード等にして児童生徒に配布するとスムーズです

- ③ (児童生徒) 招待リンクにアクセスし、自分の名前を入力する。入力しないと匿名になる。右下のプラスボタンをタップして意見を投稿する。



こんなことができます!

ページを増やす

他の人のふきだしを修正できないようにする

ページ削除



他の人のふきだしを見えないようにする

※1つのボードに100人の同時アクセスが可能。セキュリティ対策でボードはAM4:00に自動削除されます。保存はスクリーンショット等を利用してください。